二之江八幡町会 見守り活動実施報告書

二之江八幡町会では令和2年度から高齢(者)世帯見守り活動を始めました。

この活動は高齢者を狙う悪質な犯罪(特殊詐欺、悪質商法等)が頻発し、高齢者が被害にあわないための啓発活動が必要である事や自然災害や緊急時における高齢者へのサポートが必要なためです。特に一昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により当たり前の日常生活が制限され外出の自粛要請などもあり自宅に閉じこもりになって体調を崩される高齢者の方々へのフォローも必要になっています。

目的

1. 高齢(者)世帯の孤立感を和らげる。
2. 悪質な犯罪から高齢者を守る。
3. 現況を確認し緊急時の対応を準備する。

活動実施報告

1. 見守り対象 80歳を超える方がいる世帯 69世帯(81人)
2. 実施日 令和4年5月26日(水)
3. 訪問者 森澤町会長、両角会長代行、杉琴副会長、内海副会長(敬老部長)
4. 活動内容

対象世帯を全て訪問し見守り活動を説明し、現在の状況と世帯構成を確認し警察からの防犯チラシを配布した。特に今回は新型コロナウイルスワクチン接種や予約状況を確認した。今年度の対象世帯の構成は以下のとおりである。

単身	夫婦	家族同居(配偶者有)	留守等	合計
19	12	35(11)	3	69

- 単身世帯・夫婦世帯とも近隣に住む子ども達が月に数回訪れ日常生活のサポートをしている。持病はあるが総じて健康であるとおもわれた。
- 単身世帯はディサービスや家事ヘルパーを利用している方もいる。
- 新型コロナウイルス感染症の影響でストレスを感じている方が見受けられた。
- 新型コロナウイルスのワクチン接種は大部分の方は3回目接種済みであり、4回目の接種予約も行っている。ただし、前回接種後の副反応が辛くて接種を見送っている方もいた。

今後の活動

今後は世帯構成別に定期的に見守り活動を行っていく。特に単身・夫婦世帯は訪問回数を増やしていく。また、見守り訪問者はより身近な本部役員が担っていく活動としたい。将来的には町会員近隣相互の見守り活動としていきたい。